

第 2 回検証委員会の振り返りと今後の方針

1. 第 2 回検証委員会の振り返り

【確認事項】

■市民意識調査（アンケート）について

- ・ 3, 0 0 0 人規模で実施した場合、実費のみで約 6 0 ～ 8 0 万円
- ・ 条例を検証するための評価軸の一つとして、継続的に実施を検討する必要あり

■条例パンフレットについて

- ・ 5, 0 0 0 部を作成、現在の残部数は約 3, 1 5 0 部
- ・ 効果的な活用方法について検討すべき

【検証にあたって追加で必要な資料】

■議会に関する資料（資料 3）

- ・ 「議会が市民の声を反映する仕組み」について確認
- ・ 議会・議員の情報発信、まちづくりへの関わりについて

■条例施行前・後および類似自治体との比較ができる資料（資料 4 ～ 8）

- ・ まちづくりに関するいくつかの事項について、条例制定前・後の比較及び類似自治体との比較ができる資料

情報共有	行政のウェブ媒体による情報発信の状況
市民参画	附属機関等の公募委員の状況
	パブリックコメントの実施状況
共働	共働の取組状況
	市民活動支援の取組状況

（人口規模が同程度、または近隣でまちの特性が類似している自治体）

自治体名	人口（人）	世帯（戸）	面積（km ² ）	条例・基本方針等
宗像市	97, 136	42, 486	119. 94	市民参画・共働及びコミュニティ活動の推進に関する条例
福津市	64, 729	27, 207	52. 76	みんなですすめるまちづくり基本条例
太宰府市	71, 790	31, 539	29. 60	自治基本条例
小郡市	59, 735	24, 563	45. 51	協働のまちづくり実施計画
古賀市	59, 151	25, 276	42. 07	まちづくり基本条例

※人口及び世帯数は H31. 1. 1 の住民基本台帳データによる

2. 今後の方針

■追加資料等をもとに条例の内容や運用状況等について評価・検証

■「答申」作成に向けた意見のとりまとめ